2013年11月26日

各 位

イオン株式会社
取締役兼代表執行役社長　　岡田　元也
（コード番号8267　　東証第一部）
問合せ先 秘書室責任者　　堤　唯見
（電話番号　043-212-6042）

イオン㈱10月度連結営業概況

1．連結営業収益の前期比伸び率

10月度の連結営業収益は、5，510億円、前期比124．5%となりました。
（参考値：グループ連結各社の決算期変更の影響を除く前期比は120．2%）
※月次の数値は、連結財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上の数値です。

2．月度トピックス

10月1日、「イオンのクリスマスケーキ」と「イオンのおせち」の予約受付を、グループ各社の店舗とオンラインショップで開始しました。「イオンのクリスマスケーキ」では、いろんな味が楽しめるアソートケーキを充実するほか、「イオンのおせち」では、イオンの高品質ブランド「トップバリュセレクト」のおせちを拡充しました。また、10月12日には、グループ24社約3,900店舗とオンラインショップで「イオンの冬ギフト2013」の承りを開始しました。

10月16日、イオンリカー株式会社は国内最大級となる約1,100品目の品揃えと、最新のデジタル技術でワインの情報を分かりやすくお客さまに伝えるイオンリカー旗艦店「イオンリカー自由が丘店」をオープンしました。また、同時にワイン専門のEコマースサイト「AEON de WINE」を立ち上げ、店舗とネットが連動するオムニチャネルを推進しています。

10月17日、イオンリート投資法人は、不動産投資信託（REIT）証券市場への上場承認を受けました。本投資法人は、商業施設等への投資を通じた人々の豊かな生活の実現と地域社会への貢献を理念とし、「小売から暮らしを支える『地域社会の生活インフラ資産』」と認識する商業施設等を主な投資対象と位置付けています。資産運用については、イオン・リートマネジメント株式会社が行い、本投資法人とスポンサーであるイオングループが、WIN-WINの関係を構築し、投資主価値の最大化を目指して運用します。

3．営業概況

10月度は、秋の行楽関連や防災関連商品等の拡販に取り組むほか、グループの総力を挙げた全国一斉セールを実施し、お客さまの冬支度需要に対応しました。GMS事業では、月度前半に気温が高く推移したことにより、衣料品や住居余暇商品が影響を受けましたが、鍋物関連商材やフローズンを中心に食品部門は売上を伸ばしました。また、インストアブランチやネットでの新規会員獲得に加え、 グループの小売事業と連携した販促企画等が奏功し、カードショッピング取扱高が伸長した総合金融事業、ならびにディベロッパー事業が好調に推移しました。

4．主な連結各社の月次売上高（取扱高）前期比伸び率一覧

（単位：%）

2014年2月期	10月度（10/1～10/31）		当期累計（3/1～10/31）	
売上高	全店	既存店	全店	既存店
イオンリテール㈱　（注1）	100.1	98.0	102.7	100.5
イオン北海道㈱　（注2）	99.3	98.5	102.8	102.2
イオン九州㈱　（注1）	101.7	96.4	99.8	97.7
㈱ダイエー　（注2）	99.5	101.1	97.7	99.8
マックスバリュ北海道㈱　（注2）	109.4	103.5	106.7	105.2
マックスバリュ東北㈱　（注1）	110.9	101.4	106.2	100.5
マックスバリュ東海㈱　（注2）（注3）	116.9	98.9	119.9	97.3
マックスバリュ中部㈱　（注2）（注4）	122.8	98.0	121.2	97.1
マックスバリュ西日本㈱　（注1）	103.4	99.9	103.4	99.2
マックスバリュ九州㈱　（注1）	111.1	103.8	106.4	98.9
ミニストップ㈱　（注2）	98.7	94.9	99.7	95.1
㈱コックス　（注1）	91.5	89.6	94.0	94.7
㈱ジーフット　（注2）	98.8	94.4	103.3	100.4
㈱イオンファンタジー　（注1）	98.3	98.8	105.0	102.6

取扱高	ｶｰﾄﾞｼｮｯﾋﾟﾝｸﾞ	ｶｰﾄﾞｷｬｯｼﾝｸﾞ	対象期間	ｶｰﾄﾞｼｮｯﾋﾟﾝｸﾞ	ｶｰﾄﾞｷｬｯｼﾝｸﾞ	対象期間
イオンフィナンシャルサービス㈱　（注5）	108.5	201.8	10/1～10/31	113.1	203.6	4/1～10/31

注1：2013年2月期における決算日変更に伴い、全店及び既存店の前年比は以下の期間で計算しております。
全店 ⇒ 当年 … 該当月の1日から月末まで
前年 … 前年該当月の前月21日から前年該当月の20日まで
既存店 ⇒ 当年 … 該当月の1日から月末まで
前年 … 前年該当月1日から前年該当月の月末まで
注2：前年の同期間を比較対象として計算しております。
注3：マックスバリュ東海㈱は、2013年3月1日付でイオンキミサワ㈱と合併したため、マックスバリュ東海㈱の数値には旧イオンキミサワ㈱店舗の売上高を含みます。
注4：マックスバリュ中部㈱は、2013年3月1日付でマックスバリュ中京㈱と合併したため、マックスバリュ中部㈱の数値には旧マックスバリュ中京㈱店舗の売上高を含みます。
注5：イオンフィナンシャルサービス㈱は決算期変更に伴い、4月度より月次数値の対象期間を1日から末日としています。数値は管理会計上のものとなります。

＜ご参考＞

開閉店の状況

	10月度（10/1～10/31）		当期累計（3/1～10/31）		
	開店	閉店	開店	閉店	10月末店舗数
GMS（総合スーパー）	0	1	9	6	606
S M（スーパーマーケット）	3(0)	5(1)	55(12)	34(11)	1864(555)

※グランドオープン日を開店日としています。
※期末店舗数には、開閉店のほか、業態変更等の数を反映しています。
※( )内は、持分法適用関連会社の実績です。

イオンの電子マネー「WAON」の状況

当月末の累計発行枚数：約3，650万枚　月間利用金額：約1，290億円　月間平均単価：約1，710円
利用可能箇所：約171，000箇所
地域貢献「WAON」（寄付つき）：合計80種類（のべ38府県、24市町、20団体）
※地域貢献「WAON」の詳細については下記URLをご参照ください。
http://www.waon.net/special/region/index.html